

# ITW Performance Polymers

## 安全データシート IRATHANE P255EP

### 1: 化学品及び会社情報

#### 製品特定名

製品名 IRATHANE P255EP

#### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 coating Apply by trowel

#### 安全データシートの供給者の詳細

供給者 ITW Performance Polymers  
Bay 150  
Shannon Industrial Estate  
Co. Clare  
Ireland  
V14 DF82  
353(61)771500  
353(61)471285  
customerservice.shannon@itwpp.com

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

### 2: 危険有害性の要約

#### 化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性 区分外

健康有害性 急性毒性 区分4 - H332 呼吸器感作性 区分1 - H334 皮膚感作性 区分1 - H317 発がん性  
区分2 - H351

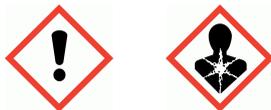
環境有害性 水生環境有害性 (長期間) 区分3 - H412

#### 健康有害性

Persons allergic to isocyanates, and particularly those suffering from asthma or other respiratory conditions, should not work with isocyanates. アレルギー反応に敏感な者はこの製品を取り扱わないこと。肺機能に障害を持つ者はこの製品を取り扱わないこと。

#### GHS ラベル要素

##### 絵表示



##### 注意喚起語

危険

##### 危険有害性情報

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
H332 吸入すると有害。  
H334 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
H351 発がんのおそれの疑い。  
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

## IRATHANE P255EP

## 注意書き

P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。  
 P284 換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。  
 P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。  
 P333+P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合: 医師の診断 / 手当を受けること。  
 P342+P311 呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。

## 補足的なラベル情報

EUH204 イソシアネートを含む。アレルギー性反応を起こすおそれ。

## 含有物

DICHLOROMETHANE, 4,4'-METHYLENEDI(CYCLOHEXYL ISOCYANATE),  
 DIPHENYLMETHANE-4,4'-DI-ISOCYANATE

## 他の危険有害性

この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。

## 3: 組成及び成分情報

## 混合物

ALPHA-HYDRO-OMEGA-HYDROXYPOLY(OXY-1,4-BUTANEDIYL)	30-60%
CAS番号: 25190-06-1	
分類	
水生環境有害性 (長期間) 区分3 - H412	
DICHLOROMETHANE	10-30%
CAS番号: 75-09-2	
分類	
発がん性 区分2 - H351	
ビス ( 4 - イソシアナトシクロヘキサン - 1 - イル ) メタン	5-10%
CAS番号: 5124-30-1	
分類	
急性毒性 区分3 - H331	
皮膚刺激性 区分2 - H315	
眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319	
呼吸器感作性 区分1 - H334	
皮膚感作性 区分1 - H317	
特定標的臓器毒性 ( STOT )、単回ばく露区分3 - H335	
2,6-DITERTIARYBUTYL-PARA-CRESOL	1-5%
CAS番号: 128-37-0	
毒性乗数 ( M ) ( 慢性 ) = 1	
分類	
水生環境有害性 (長期間) 区分1 - H410	

## IRATHANE P255EP

<b>ビス ( 4 - イソシアナトフェニル ) メタン</b> CAS番号: 101-68-8	<b>1-5%</b>
<b>分類</b> 急性毒性 区分4 - H332 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 呼吸器感作性 区分1 - H334 皮膚感作性 区分1 - H317 発がん性 区分2 - H351 特定標的臓器毒性 ( STOT )、単回ばく露区分3 - H335 特定標的臓器毒性 ( STOT )、反復ばく露区分2 - H373	
<b>1-DODECANOL</b> CAS番号: 112-53-8 Mファクター ( 慢性 ) = 1	<b>&lt;1%</b>
<b>分類</b> 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319 水生環境有害性 ( 急性 ) 区分1 - H400 水生環境有害性 ( 長期間 ) 区分2 - H411	

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

#### 4 : 応急措置

##### 応急措置の説明

<b>一般情報</b>	蒸気の吸入および皮膚ならびに眼との接触を避けること。事故が起きたときあるいは気分が悪い場合、直ちに医師の診察をうける ( できればラベルを見せる )。
<b>吸入</b>	直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。
<b>経口摂取</b>	無理に吐かせてみる。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。無理に吐かせないこと。直ちに医師の手当てを受けること。
<b>皮膚接触</b>	直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹸と水で洗うこと。
<b>眼接触</b>	コンタクトレンズがあれば取り外し顔を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けた後に医師の手当てを受けること。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

##### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

<b>一般情報</b>	記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。洗った後に症状が出た場合には直ちに医師の手当てを受けること。
<b>吸入</b>	喘息に似た息切れを引き起こすおそれがある。咳、胸苦しき、胸部圧迫感。
<b>経口摂取</b>	意識喪失、失明を引き起こすおそれがあり死を引き起こす可能性もある。
<b>皮膚接触</b>	重篤な刺激。アレルギー性発疹。この製品は皮膚から急速に吸収されて経口摂取した場合と似た症状を引き起こすおそれがある。
<b>眼接触</b>	重篤な眼刺激を引き起こすおそれがある。

##### 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

**医師に対する特別な注意事項** 特定の推奨事項はない。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

## IRATHANE P255EP

### 5: 火災時の措置

#### 消火剤

適切な消火剤 泡消火剤、二酸化炭素または粉末消火剤で消火すること。

#### 化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性 火災ガスまたは蒸気の吸入を避けること。

#### 消火を行う者の保護

消火を行う者を保護するため 陽圧自給式呼吸器 ( SCBA ) および適切な保護衣を着用すること。  
の特別な保護具

### 6: 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 潜在的危険有害性について全員に警告し、必要に応じ避難させる。適切に換気すること。この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。皮膚および眼との接触を避ける。蒸気を呼吸してはならない。

#### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 排水管または水路あるいは地表への放出を防止すること。水路への流出または制御不能の放出は直ちに環境省またはその他の管轄規制組織に報告しなければならない。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 不燃性、吸収性の材料に流出物を吸収させること。 Transfer to a dry metal container, keeping it open for 48 hours. 回収した流出物を入れた容器には必ず正確な内容物と危険有害性シンボルを標示しなければならない。

#### 他の項目の参照

他の項目の参照 この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。

### 7: 取扱い及び保管上の注意

#### 安全な取扱いのための予防措置

使用上の予防措置 適切に換気すること。換気のよい場所でのみ取り扱う。蒸気/スプレートの吸入と皮膚および眼との接触を避けること。容器の取扱いおよび開封の際は注意する。適切な換気および/または呼吸マスクを着用せずに密閉空間内で使用しないこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。優良個人衛生手順を実行しなければならない。

#### 職業衛生全般に関する助言

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。洗眼ステーションおよび安全シャワーを設けること。皮膚が汚染された場合には直ちに石鹸と水で洗うこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

#### 混触禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置 密閉した、元の容器に入れて乾燥した、涼しくて換気の良い場所に保管すること。混触危険物質 ( 項目10を参照 ) から遠ざけて保管すること。

#### 特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

### 8: ばく露防止及び保護措置

成分に関する注釈 WEL = Workplace Exposure Limits

#### ばく露防止

## IRATHANE P255EP

## 保護具



## 適切な設備対策

適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。空気汚染が許容レベルを越える場合には承認を受けた呼吸マスクを使用すること。労働者が暴露を最小限に抑えるよう訓練されることを確認すること。個人保護装置は設備対策措置で労働者暴露を適切に防止できない場合にのみ使用すること。

## 眼 / 顔面の保護

リスク評価により眼に接触する可能性が指摘された場合には適切な規格に適合した保護眼鏡を着用しなければならない。次の保護具を着用しなければならない：化学物質飛沫ゴーグル。眼および顔面を適切に保護する個人用保護具を着用しなければならない。

## 手の保護

次の材料で作られた保護手袋を着用すること：ゴムまたはプラスチック。手を化学物質から保護するには、手袋はJIS T8116: 2005に適合していなければならない。手袋の材料の破過時間は手袋の製造業者毎に異なる場合がある。混合物に使用する場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ブチルゴム。ポリエチレンとエチレンビニルアルコールとの積層物 (PE / EVOH)。ネオプレン。頻繁に交換することが推奨される。選択される手袋は少なくとも6時間の破過時間を有していなければならない。

**その他の皮膚及び身体の保護** 接触する場合にはエプロンまたは防護衣を着用すること。

## 衛生措置

洗眼ステーションおよび安全シャワーを設けること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。優良個人衛生手順を実行しなければならない。仕事場を離れる前に手と他の汚染された身体の部位を石鹸と水で洗うこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。毎日作業場を出る前に作業服を交換すること。

## 呼吸器の保護

換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。呼吸マスクの選択は必ず暴露レベル、製品の危険有害性および選択した呼吸マスクの安全作業限界に基づいて行わなければならない。次のカートリッジを装着した呼吸マスクを着用すること：防塵機能付き吸収缶、タイプA2/P2。全ての呼吸用保護具が意図した使用に適していることを確認すること。

## 9：物理的及び化学的性質

## 物理的及び化学的性質に関する情報

外観	液体。
色	半透明。
臭い	エーテル。
融点	8°C
引火点	does not flash°C
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	燃焼/爆発下限界: 13 燃焼/爆発上限界: 33
相対密度	1.08 @ 20 °C°C
溶解度	水にわずかに溶解性。
その他の情報	データ無し。

## 10：安定性及び反応性

**反応性** この製品に関連する反応危険有害性は知られていない。

## IRATHANE P255EP

安定性	標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。
危険有害性反応危険性	データ無し。
避けるべき条件	熱、火花およびその他の着火源を避けること。長時間にわたる過剰な熱を避けること。高温または直射日光への暴露を避けること。
混触危険物質	水、湿気。
危険有害な分解生成物	推奨事項に従って使用および保管した場合には分解しない。

## 11: 有害性情報

## 有害性情報

## 急性毒性 - 吸入

急性吸入毒性推定値  
(ATE) (気体ppmV) 11,949.38

急性吸入毒性推定値  
(ATE) (蒸気mg/l) 49.84

急性吸入毒性推定値  
(ATE) (粉じん/ミスト  
mg/l) 8.19

## 一般情報

発がん性について限定された証拠がある。

## 吸入

吸入すると有毒である。呼吸器系を刺激する。吸入により、感作を起こすことがある。

## 皮膚接触

皮膚を刺激する。皮膚接触により感作を引き起こすことがある。敏感な個人に感作またはアレルギー反応を引き起こすおそれがある。

## 眼接触

眼を刺激する。

## 急性及び慢性健康有害性

発ガン作用に関する限定的な知見がある。 Persons allergic to isocyanates, and particularly those suffering from asthma or other respiratory conditions, should not work with isocyanates. アレルギー反応に敏感な者はこの製品を取り扱わないこと。 肺機能に障害を持つ者はこの製品を取り扱わないこと。

## ばく露経路

吸入 摂取。 皮膚吸収

## 12: 環境影響情報

## 生態毒性

環境への放出を避ける。

## 毒性

魚に対する毒性は考えられない。

## 残留性・分解性

残留性・分解性 この製品の分解性についてのデータは無い。

## 生体蓄積性

生体蓄積性について利用可能なデータ無し。

## 土壌中の移動性

移動性 排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。

## 他の有害影響

他の有害影響 データ無し。

## IRATHANE P255EP

## 13: 廃棄上の注意

**廃棄上の注意**

<b>一般情報</b>	廃棄物を取り扱う際には、製品の取り扱いに適用される安全措置を考慮しなければならない。
<b>廃棄方法</b>	現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。
<b>廃棄物クラス</b>	08 04 99

## 14: 輸送上の注意

**国連番号**

該当しない。

国連番号 ( 道路輸送/鉄道輸送 ) 2810

国連番号 ( IMDG ) 2810

国連番号 ( ICAO ) 2810

**品名 ( 国連輸送名 )**

該当しない。

品名 ( 国連輸送名 ) ( 道路輸送/鉄道輸送 ) TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (DICHLOROMETHANE, 4, 4'-METHYLENEDI(CYCLOHEXYL ISOCYCNATE))

品名 ( 国連輸送名 ) ( IMDG ) TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (DICHLOROMETHANE, 4, 4'-METHYLENEDI(CYCLOHEXYL ISOCYCNATE))

品名 ( 国連輸送名 ) ( ICAO ) TOXIC LIQUID, ORGANIC, N.O.S. (DICHLOROMETHANE, 4, 4'-METHYLENEDI(CYCLOHEXYL ISOCYCNATE))

**国連分類 ( 輸送における危険有害性クラス )**

道路輸送/鉄道輸送クラス 6.1

道路輸送/鉄道輸送ラベル 6.1

IMDGクラス 6.1

ICAOクラス / 区分 6.1

**輸送ラベル****容器等級**

道路輸送/鉄道輸送容器等級 III

IMDG容器等級 III

ICAO容器等級 III

**使用者のための特別予防措置**

該当しない。

非常措置指針 ( EmS ) F-A, S-A

## IRATHANE P255EP

危険物識別番号 ( 道路輸送/鉄道輸送 ) 60

MARPOL73/78 附属書II及び IBCコードによるばら積み輸送 該当しない。

## 15 : 適用法令

## 16 : その他の情報

改訂日 2021/02/19

改訂版 3

更新日 2018/04/04

危険有害性情報の全文

H315 皮膚刺激。  
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
H319 強い眼刺激。  
H331 吸入すると有毒。  
H332 吸入すると有害。  
H334 吸入するとアレルギー、ぜん ( 喘 ) 息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
H335 呼吸器への刺激のおそれ。  
H351 発がんのおそれの疑い。  
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。  
H400 水生生物に非常に強い毒性。  
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。  
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。  
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。